

令和6年度



チーム鶴谷

自主 共生 創造

令和6年5月29日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより 第2号
文責 教頭 根本

<http://www.sendai-c.ed.jp/~turujs>

変わらぬ思い ～安心・安全を第一に～

<身近な生活に安心・安全を>

① SNSについて

4月に実施されました学年保護者会では、今年度は仙台東警察署の生活安全課の方にSNSの家庭でのルールについて講話をいただきました。講話では、SNSは気軽に連絡を取ったり情報を収集することができたりと便利な一方で、そのトラブルが絶えないこと、トラブルから守るためには、ご家庭でその危険性を理解していただいた上で、ルールを決めることの大切さについてお話いただきました。ご家庭でも話題にしていだければと思います。

② 給食について

報道等でご存じのとおり、給食で提供される牛乳による健康不安がありました。停止期間を経て再開されましたが、なお牛乳飲用に不安がある場合は学校にご相談ください。
(過日お子様を通じて、牛乳飲用に不安がある場合についてのプリントを配布してあります。ご確認いただきますようお願いいたします。)

<生徒の心に安心・安全を>

① いじめ防止のための取り組み

いじめ(からかい等も含む)を認知した場合の対応として、該当生徒のご家庭からご理解をいただきながら事情を聞きます。その後、当該生徒やご家庭に確認の上、今後の互いの関係に生かせるように、問題の重要性を確認しつつ話し合いを進め、これからの生活への注意や方針、関係の再構築を確認していきます。

「解決」(当該生徒が苦痛を感じない状態)に向けては、生徒指導主事(いじめ対策担当教諭)や、管理職への問題の集約と検討、「いじめ防止等対策委員会」の開催を行います。(詳しくはHP「鶴谷中学校 いじめ防止基本方針」を参照ください。)そして「解決」となった後も、関わる教職員での見守りを続け、関係性に配慮しながら、いじめやからかいが再び繰り返されていないか、事後確認をしていきます。

もちろん、日頃から「いじめをしない・させない子どもたちの意識」を育てる取組も重視します。教職員は、生徒一人一人の持つ「他者を思う気持ち」を信じつつ、思いやりや正義を考え語りかけていくことを、粘り強く続けていきます。また、「いじめ」と「いのち」を考える授業や企画(全体道徳でのスローガン作成等)、ボランティア活動を実行し、生徒たちに深く考えさせていきます。

② 「ステーション」の設置

今年度より、「ステーション(在籍学級外教室)」が設置されました。名前のおり「目的地に着くためにいったん足を止める場所」として、教室復帰を目指す生徒、個別学習を希望する生徒、他人とのコミュニケーション能力を向上させたい生徒など自立(自律)を目指し様々な目的を持つ生徒に寄り添って運営させる教室です。今年度から専任の担任を置き、生徒一人一人を支援していきたいと考えています。「ステーション」について聞きたいこと、見学希望があれば、学級担任や教頭までお問い合わせください。



<校外での活動に安心・安全を>

① 各学年の校外学習

5月8～10日に3年生の修学旅行、22～24日には2年生の野外活動、22日に1年生の校外学習が実施されました。自分と周囲の人々の安心・安全に配慮しながら、各学年とも学校では体験できない活動に取り組み、充実したひとときを過ごしました。今後は、まとめ学習に取り組みます。



修学旅行：SDGsの研修中



修学旅行：自主研修（浅草）



修学旅行：クラス別研修



野外活動：民泊・農業体験



野外活動：民泊・農業体験



野外活動：自主研修（盛岡）



校外学習：山寺



校外学習：昼食は山形風芋煮



校外学習：平清水焼

② 中総体の応援

6月8日から行われる中総体では、昨年度に続いて文化部の3年生や応援委員を中心に野球部の応援に参加することとなりました。詳細については今後改めて、顧問を通してお知らせいたします。安心・安全を第一優先に鶴谷中学校も心一つに取り組んでいきたいと思ひます。

③ 地域貢献活動

今年度も地域貢献活動がスタートし、あいさつ運動や鶴谷東小の運動会ボランティアには予想を超えた人数が参加するなど、これまでの鶴中生の良さである思いやりをキーワードに、一歩進めて新しいステージに向かって果敢に挑戦しています。さらに地域でも活動を広げることで、保護者や地域の皆様とチームをつくり、子供たちの活躍を支えていきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。



※第三者への公開・開示や不当な目的での使用、複写及び複製を禁じます。